

# 諏訪之瀬島の火山活動－2002年6月～2002年10月－\*

Volcanic Activity of Suwanosejima Volcano – June 2002 – October 2002 –

福岡管区気象台  
鹿児島地方気象台

Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA  
Kagoshima Local Meteorological Observatory, JMA

## 1. 活動概要

この期間、頻繁に噴火活動があった。

### (1) 遠望観測

十島村役場によると、特に7月上旬から8月下旬にかけ噴煙活動が活発となり、断続的に火山灰混じりの噴煙を上げ、時折集落への降灰もあった。8月20日には諏訪之瀬島から南に約140km離れた奄美大島の名瀬市で弱い降灰を観測した。期間中、噴煙高度の最高は1,000mであった。また、爆発音、鳴動、体感空振や火映現象が確認されたことがあった。第1図に日別最高噴煙高度と噴火を示した。

### (2) 震動観測

A型地震は6月8回、7月9回、8月8回、9月0回、10月12回発生した。B型地震は6月79回、7月788回、8月904回、9月411回、10月401回で、7、8月に多発した。爆発地震は6月15回、7月11回、8月42回、9月15回、10月3回発生した。特に8月19日から8月23日にかけ35回と多発した。第2図に日別地震回数と噴火を、第3図に1点における爆発地震の振幅推移を示す。火山性微動は、特に7月初旬から8月下旬にかけて断続的に発生した。第4図に1分間の平均振幅の推移を、第5図に気象庁観測点の位置を示す。

### (3) 上空からの観測

8月21日に海上自衛隊の協力により上空からの観測を行い、火口の状況や山体の地形の観察を行った。御岳山頂は、雲がかかっていたが、噴煙は平成12年12月にできた新火口から出ていた。噴煙の高さは、火口上約1,500mで南へ流れしており、噴煙の色は灰色で多量の火山灰を含んでいた。従来の火口の状況は、雲のため確認できなかった。

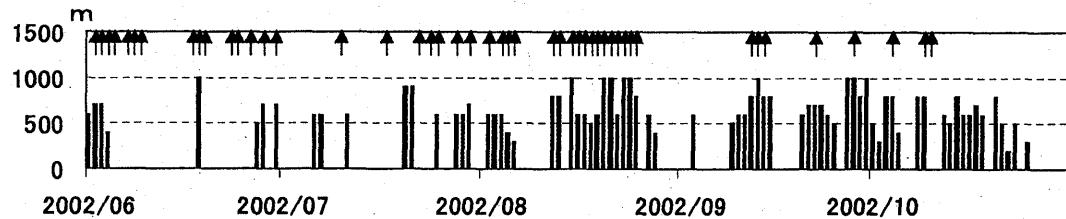
## 2. 火山情報の発表経過

本期間(2002年6月～10月)、福岡管区気象台と鹿児島地方気象台が連名で発表した火山情報は以下のとおりである。

火山観測情報 2002年 第7号 7月24日～第15号 9月17日

臨時火山情報 2002年 第1号 8月19日10時00分 噴火活動活発化

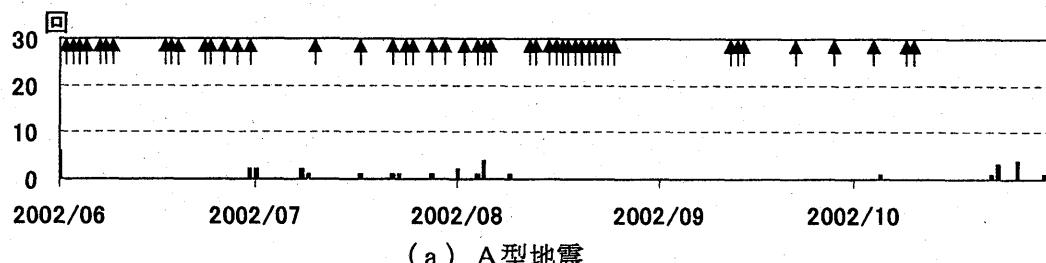
\* Received 6 Jan., 2003



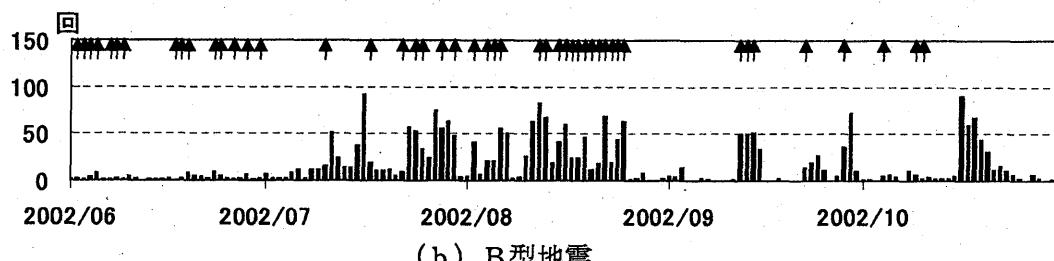
(十島村役場諏訪之瀬島出張所の遠望観測による)

第1図 日別最高噴煙高度と噴火(2002年6月1日～2002年10月31日)

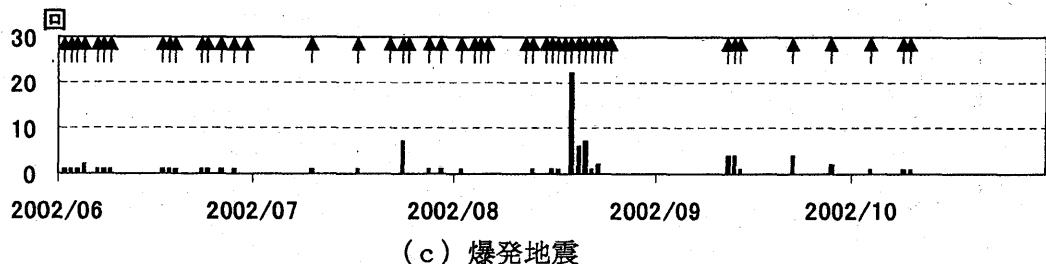
Fig.1 Daily height of volcanic plume and eruption (June 1, 2002–Oct. 31, 2002).



(a) A型地震



(b) B型地震



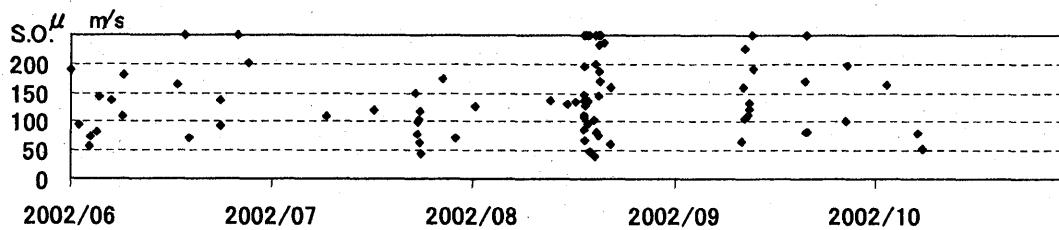
(c) 爆発地震

第2図 日別地震回数と噴火(2002年6月1日～2002年10月31日)

(a)A型地震 (b)B型地震 (c)爆発地震

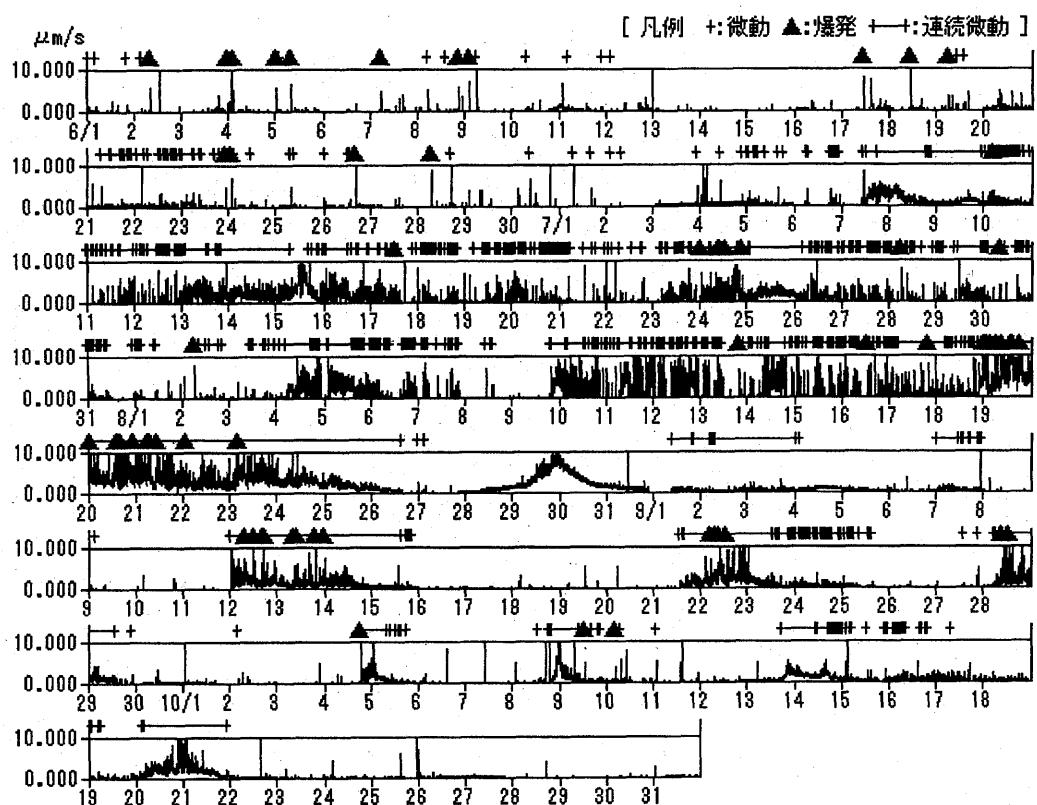
Fig.2 Daily frequency of volcanic earthquakes and eruption (June 1, 2002–Oct. 31, 2002).

(a)A-type earthquakes. (b)B-type earthquakes. (c)explosion earthquakes.



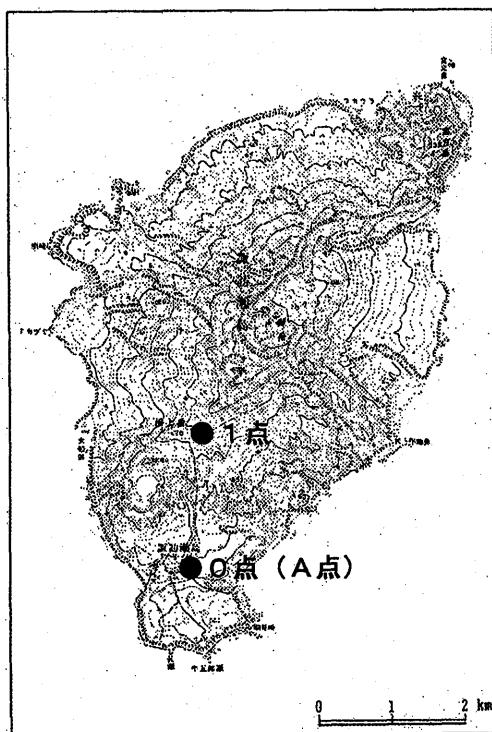
第3図 1点における爆発地震の振幅推移(2002年6月1日～2002年10月31日)

Fig.3 Amplitude transition of volcanic explosion earthquakes at the point 1 (June 1, 2002–Oct. 31, 2002).



第4図 1分間平均振幅の推移(2002年6月1日～2002年10月31日)

Fig.4 Transition of mean amplitude for one minute (June 1, 2002–Oct. 31, 2002).



諏訪之瀬島の気象庁観測点

2000年12月23日観測開始

A点：地震計3成分

(NS, EW, UD)

2001年7月6日

空振計設置・地震計移設

0点：空振計

1点：地震計2成分

(NS, UD)

第5図 気象庁観測点の位置

Fig.5 Distribution of seismic and infrasonic station by JMA at Suwanosejima volcano.